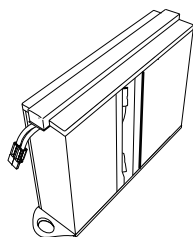


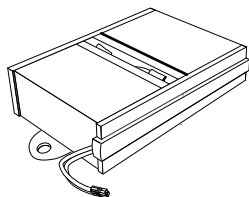
交換バッテリーパック

取扱説明書

このたびはオムロン製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよく読んでからご使用ください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。



BAB100T



BAB100R

オムロン株式会社

©OMRON Corporation 2015 All Rights Reserved.

K1L-D-14038A

交換バッテリーパック（形 BAB100T/BAB100R）は、
無停電電源装置（UPS、形 BA75T/BA100T/BA100R）用の交換バッテリーパックです。

●付属品について

付属品がすべて揃っているか、外観に損傷はないか確認してください。
万一、不良品その他お気づきの点がございましたら、すぐに販売店へご連絡ください。

- 取扱説明書（本書） 1 枚（和文）
- バッテリー交換日ラベル 1 枚
- UPS リプレイスサービス引取依頼書 1 枚

安全上のご注意

安全に使用していただくために重要なことがらが書かれています。
設置やご使用開始の前に必ずお読みください。

●注意表示の意味



注意

誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的
損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットに係わる拡大損害を示します。
なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性も
あります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

●注意表示



注意

交換作業は安定した、平らな場所で行うこと。

- バッテリーは落下しないよう、しっかりと保持してください。
- 落下によるけが、液漏れ（希硫酸）によるやけどなどの危険があります。

指定以外の交換バッテリーは使用しないこと。

- 火災の原因となることがあります。

可燃性ガスがある場所でバッテリー交換をしないこと。

- バッテリーを接続する際、火花が飛び、爆発・火災の原因になる恐れがあります。

バッテリーから液漏れがあるときは液体（希硫酸）に触らないこと。

- 失明したり、やけどをする危険があります。
- 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。

バッテリーの分解、改造をしないこと。

- 希硫酸が漏れ、触ると失明、やけどなどの恐れがあります。

バッテリーを落下させたり、強い衝撃をあてないこと。

- 希硫酸が漏れたりすることがあります。

バッテリーを金属物でショートさせないこと。

- 感電、発火、やけどの恐れがあります。
- 使用済みバッテリーでも内部に電気エネルギーが残っています。

バッテリーを火の中に投げ入れたり、破壊したりしないこと。

- バッテリーが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。



注意

新しいバッテリーと古いバッテリーを同時に使用しないこと。

- 希硫酸が漏れたりすることがあります。
- バッテリーは感電あるいは短絡する恐れがあります。
- 接地状態のバッテリーに触ると感電する可能性があります。
- バッテリー交換の際は、以下の注意事項を遵守してください。
 - a. 時計、指輪などの貴金属類は着用しないでください。
 - b. グリップ部分が絶縁されたドライバーを使用してください。
 - c. 絶縁性の手袋と靴を着用してください。
 - d. バッテリーの上には工具や金属類を置かないでください。
 - e. バッテリーの着脱を行う前に、UPS の電源を落としてください。
注：UL、CE 規格適合品として使用の場合のみです。
 - f. バッテリーを接地しないでください。
- バッテリー交換作業はバッテリーの危険性や注意すべきことを理解している人に依頼する、またはその人の監督の下で行ってください。

不適切な種類のバッテリーに交換した場合、爆発の危険性があります。バッテリー交換時には、同じ種類、同じ数のバッテリーパックに交換してください。

バッテリーパックのコネクタ、ケーブルを持たないこと。

お願い

＜ご使用開始前に＞

購入されましたら、早目に充電してください。

- ご購入後長期間使用しないしていると、バッテリーの特性が劣化し、使用できなくなることがあります。
- 本バッテリーパックを UPS に入れ、UPS を商用電源に接続することでバッテリーを充電できます。

＜ご使用中に＞

頻繁にバックアップ動作をする用途に使用しないでください。

- バッテリーが劣化し、規定のバックアップ時間を維持できなくなります。

この製品には、鉛バッテリー（鉛蓄電池）を使用しています。

- 鉛バッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルへご協力ください。
リサイクルについては、同梱のリプレイスサービス引取依頼書に必要事項をご記入のうえ、当社までご送付ください。

＜保管する場合＞

バッテリーパックを UPS に入れて保管される場合は 4 時間以上充電し、「電源」スイッチを切ってください。

保管温度 40℃以下の場合 2 ヶ月以内、保管温度 25℃以下の場合 6 ヶ月以内に再充電してください。

- バッテリーは使用しない場合でも自己放電し、長期間放置しますと過放電状態となります。バックアップ時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
- 長期間保管される場合は 25℃以下の環境を推奨します。
- 保管中は UPS の「電源」スイッチを切ってください。

■バッテリーの点検

鉛バッテリーは寿命があります。

（保存／使用環境・バックアップの頻度によって寿命は変わります。）
寿命末期に近づくほど急速に劣化が進みますのでご注意ください。

●バッテリーの期待寿命（※保証値ではありません）

周囲温度	25℃	30℃	35℃	40℃
バッテリー期待寿命	5 年	3.5 年	2.5 年	1.7 年

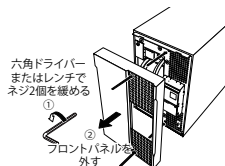
●バッテリー点検の目安、頻度

周囲温度	6 ヶ月ごとの点検	1 ヶ月ごとの点検
40℃	購入時から 1 年まで	使用開始から 1 年以降
30℃	購入時から 3 年まで	使用開始から 3 年以降
25℃	購入時から 4 年まで	使用開始から 4 年以降

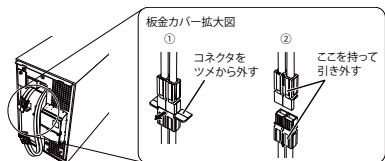
■バッテリーの交換

●BA75T/BA100T

- UPS のフロントパネル中央部上下にあるネジ 2 個を六角ドライバーまたはレンチで反時計回りにネジが空回りするまで緩めます（ネジはフロントパネルから外れない構造になっています）。①
フロントパネルを上げて手前に外します。②



- バッテリーケーブルをケーブルホルダから外します。①
バッテリーコネクタを持ち、コネクタ同士を引き外します。②

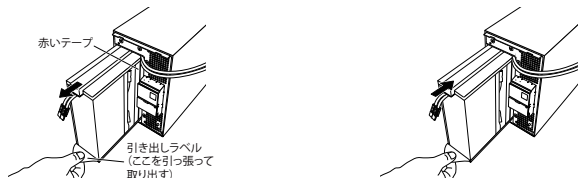


- 板金カバーを止めてあるネジ 1 個を反時計回りに回して外します。①
板金カバー（ネジ穴側）を手前に引きながら②、上に持ち上げ外します。③

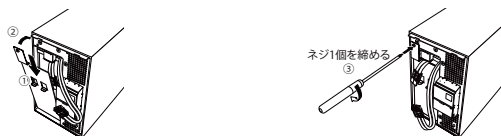


- バッテリーパック下段の引き出しラベルを持って、バッテリーパックを取り出します。
バッテリーパック天面に貼ってある赤いテープが見えたら、あと 10cm でバッテリーが完全に取り出せます。バッテリーを両手でしっかりと持ち、バッテリーを落とさないよう注意してください。

- 新しいバッテリーを UPS の奥まで挿入し、収納します。

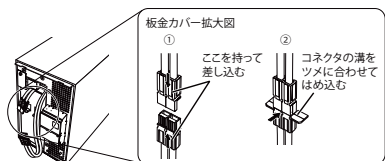


- ①、②の順番で、板金カバーを取り付けます。
外したネジ 1 個をドライバーで時計回りに回し、しっかりと締め付けてください。③
このとき、板金カバーでケーブルを挟まないように注意してください。

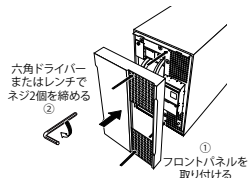


- バッテリーコネクタを止まるまで差し込みます。①
バッテリーケーブルをケーブルホルダに取り付けます。②

注：UPS の運転を停止して交換する場合、コネクタ接続時に「パチッ」と音がすることがありますが異常ではありません。

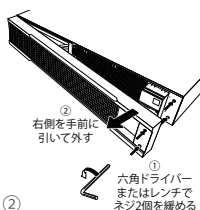


- フロントパネルを本体に取り付けます。①
フロントパネル中央部上下に、ネジ 2 個を六角ドライバーまたはレンチで時計回りに回し、しっかりと締め付けます。②
以上でバッテリー交換は終了です。

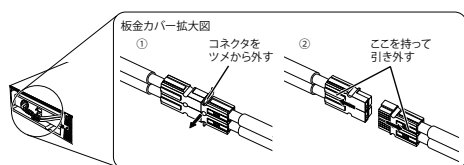


●BA100R

- UPS のフロントパネル右側にあるネジ 2 個を六角ドライバーまたはレンチで反時計回りに回して緩めます。①
フロントパネル右側を手前に引いて外します。②



- バッテリーケーブルをケーブルホルダから外します。①
バッテリーコネクタを持ち、コネクタ同士を引き外します。②

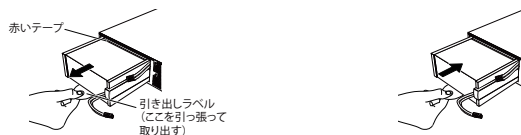


- 板金カバーを止めてあるネジ 1 個を反時計回りに回して外します。①
板金カバーを右側に軽く押し込んでから②、左側を手前に引いて外します。③



- バッテリーパック下部の引き出しラベルを持って、バッテリーパックを取り出します。
バッテリーパック天面に貼ってある赤いテープが見えたら、あと 10cm でバッテリーが完全に取り出せます。バッテリーを両手でしっかりと持ち、バッテリーを落とさないよう注意してください。

- 新しいバッテリーを UPS の奥まで挿入し、収納します。

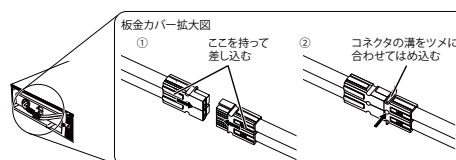


- ①、②の順番で、板金カバーを取り付けます。
外したネジ 1 個をドライバーで時計回りに回し、しっかりと締め付けてください。③

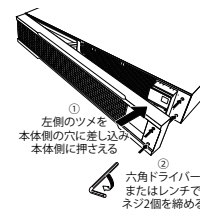


- バッテリーコネクタを止まるまで差し込みます。①
バッテリーケーブルをケーブルホルダに取り付けます。②

注：UPS の運転を停止して交換する場合、コネクタ接続時に「パチッ」と音がすることがありますが異常ではありません。



- フロントパネルを本体に取り付けます。
フロントパネル左側のツメを本体側の穴に差し込んだ後、本体側へ押さえます。①
フロントパネル右側に、ネジ 2 個を六角ドライバーまたはレンチで時計回りに回し、しっかりと締め付けます。②
以上でバッテリー交換は終了です。



お願い

バッテリー交換後は、必ずバッテリー寿命カウンタのリセットを行ってください。

- バッテリー交換後は、UPS の「プザー停止/テスト」スイッチを 10 秒以上長押しして、バッテリー寿命カウンタのリセットしてください。「b」が表示されましたら、リセット完了です。

※ 「AC 入力」が ON している状態でリセットを行ってください。

- ・ 停止時（「電源」スイッチ「切」時）：プザーが「ピー」（連続音）となったらスイッチを離してください。
 - ・ 商用運転時（「電源」スイッチ「入」時）：プザーが「ピッピッ」（断続音）から「ピー」（連続音）に変わったらスイッチを離してください。
- もしバッテリー寿命カウンタのリセットを行わなかった場合、バッテリーの期待寿命より早くバッテリー劣化アラームが発生してしまう恐れがあります。

付属のバッテリー交換日シールにバッテリー交換日を記入し、UPS に貼付してください。

- ※ 交換済みの不要バッテリーはお客様のご負担は送料のみの無償引取りを行っております。詳しくは別紙、「UPS リプレイスサービス引取依頼書」をご参照ください。

オムロン株式会社 電子機器事業本部

〒108-0075 東京都港区港南 2-3-13 品川フロントビル 7F
TEL: 03-6718-3630

【オムロン電子機器カスタマサポートセンター】

0120-77-4717

【電話受付時間】 月曜日～金曜日（祝祭日、当社の休日を除く）
9:00～17:30（12:00～13:00 を除く）

TEL: 03-5781-3930

FAX: 03-6718-3632

メールアドレス: omron_support@omron.co.jp